

製造販売業者名：WSオーディオロジージャパン株式会社

住 所：〒242-0007 神奈川県大和市下中央林間7-10-1 三機大和ビル6F

TEL 0800-888-0303 FAX 0800-888-4133

※フリーコールにつながらない場合は、下記番号までお問合せください。

TEL 046-289-0303 FAX 046-407-1133

connexx

補聴器用テレビ送信機

TV サウンド

TV Sound 取扱説明書
(保証書付)



* 2 1 0 5 1 1 1 0 *

キ-21051110 / 2025.6

このたびはTV サウンドをお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

※ この取扱説明書の内容は2025年6月のものです。製品の仕様、付属品、外観等は予告なく変更される場合があります。

※ 本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

目次

■ 安全上のご注意 (必ずお守りください)	4 ページ
■ TVサウンドのご紹介	11 ページ
■ 付属品の確認	12 ページ
■ 各部の名称	14 ページ
■ ご使用前に	16 ページ
■ 毎日の操作 (テレビの音声を聞くとき)	29 ページ
■ 故障かな? と思ったら	32 ページ
■ LED点灯表示早見表	36 ページ
■ 主な仕様	38 ページ
■ アフターサービスについて	40 ページ
■ 販売店の方へ	42 ページ
■ 保証規定	44 ページ
■ 保証書	46 ページ

安全上のご注意（必ずお守りください。）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。

 **警告**： この表示がある項目は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意**： この表示がある項目は、「傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 **禁止**： この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。

- より快適なご使用のための方法を説明しています。

 よりよく本品を使用するためのアドバイスとヒントです。

 **禁止**

- TVサウンドの改造、分解をおこなわないでください。
- 付属のUSBケーブル以外のご使用にならないでください。
- TVサウンドに強い衝撃を与えたり、ぶついたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところに置かないでください。

- 風呂やシャワー、雨などに濡らさないでください。また、台所や浴室などの湿度のあるところに置かないでください。
- TVサウンドの汚れを拭き取るときは、アルコールやベンジンを使用しないでください。表面を傷つけます。柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。
- 電磁波の発生するところから離れてください。
- レントゲンやMRIなどの強い電磁波は、故障の原因になります。検査室に持ち込まないでください。

 **警告**

- 破損したTVサウンドをそのまま使用しないでください。感電する危険があります。破損した場合は、購入した販売店にご相談ください。
- 測定装置や電子機器に干渉する恐れがあります。
 - 病院や飛行機では電源をお切りください。
 - その他、通信機器の使用を制限している場所では、その指示に従ってください。
- 補聴器やリモコンは飲み込める小さい部品を含んでいます。これらを飲み込むと窒息の危険を伴います。
 - 小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。
 - 小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って飲み込まないように、周囲の人が常に注意してください。
 - 誤って飲み込んだときはあわてず、医師、救急医療センター等に相談してください。

警告

- 音声入力は、安全規格IEC 60065、IEC 60950、EN 62368に準拠した機器のみに接続してください。安全性を備えた機器を接続してください。安全性が確保されていない機器を接続すると感電する危険があります。
- TVサウンドの改造は、怪我や故障の原因になります。正規の部品、アクセサリをご使用ください。
- 引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、TVサウンドを使用しないでください。

注意

- TVサウンドは取扱説明書に従いお使いください。
- 取り扱いがていねいに
 - TVサウンドは精密機械です。落としたり、ぶついたりしないでください。
 - 汗などが内部に入ると故障する恐れがあります。ご使用の際は注意してください。ご使用後は必ずお手入れをしてください。
 - シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。
 - 電子レンジの中に入れてしないでください。
- TVサウンドは高温や湿気をきらいます。
 - 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところへ置かないでください。
 - 台所や浴室、洗面所など湿気のあるところに放置しないでください。
 - 雨に濡らさないでください。

⚠ 注意

■ もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

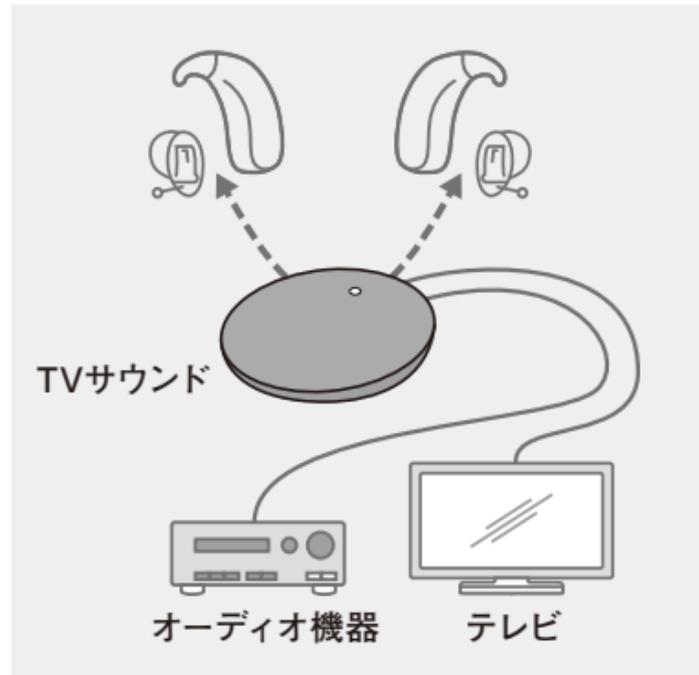
- 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、よく水を切り陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、陰干ししてください
- 故障の原因が、水による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので予めご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理になります。

■ TVサウンドを電子レンジで乾燥させないでください。

■ ご不要になった本製品は自治体指定の方法で処分してください。

TVサウンドのご紹介

TVサウンドは、テレビやオーディオ機器の音声を無線で補聴器に繋ぎ、ご家族とは別の音量で、音声を楽しむことができる送信器です。



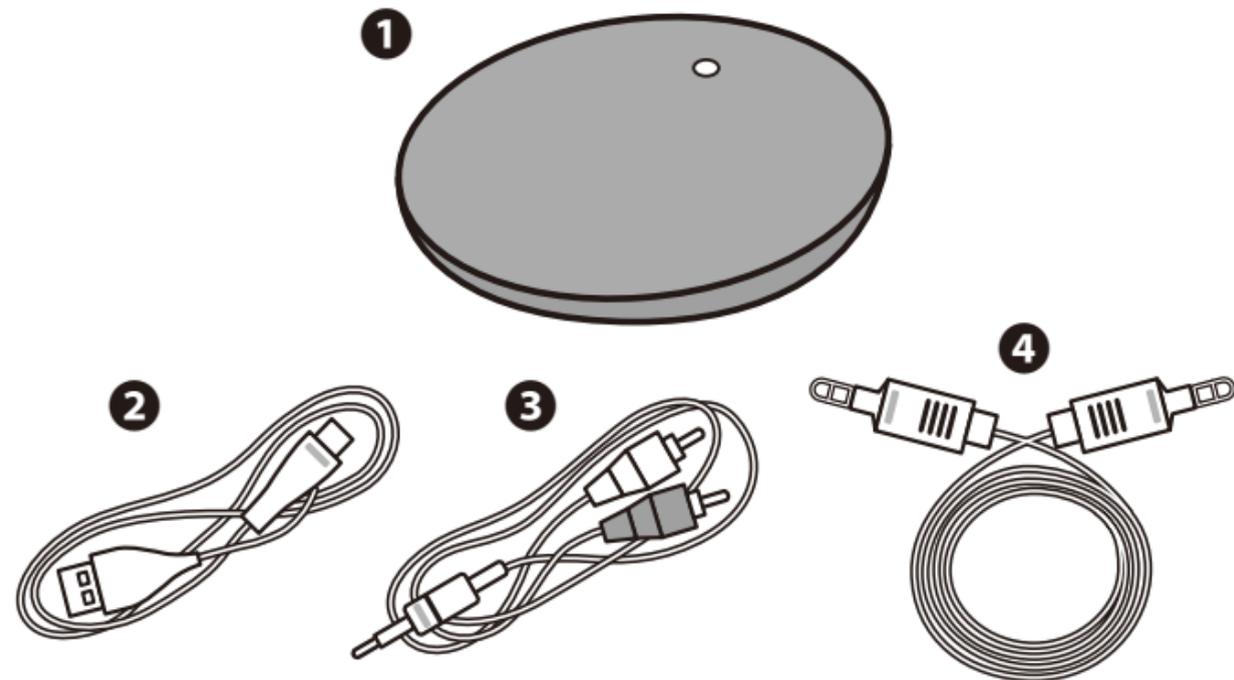
付属品の確認

ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることを確認してください。

- ① TVサウンド本体
- ② micro USBケーブル(タイプB)【1本】
- ③ アナログオーディオケーブル(赤白-3.5mm)【1本】
- ④ TOSLINK光オーディオケーブル(角型)【1本】

本商品にUSBアダプタは含まれません。

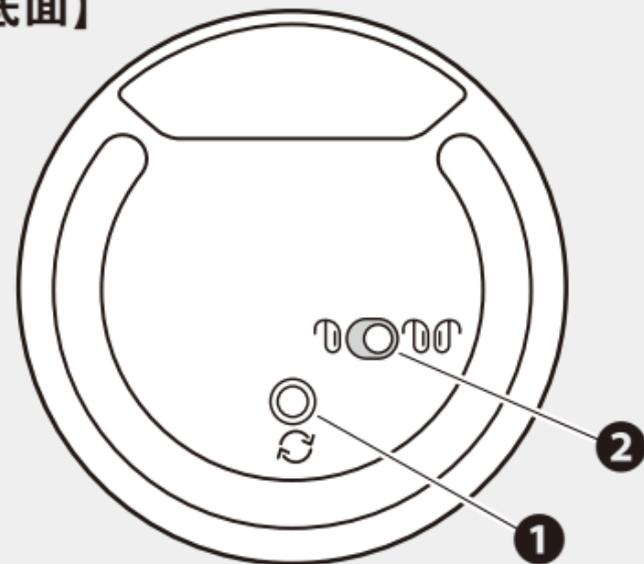
- テレビ背面のUSB端子から給電してお使いください。
- テレビにUSB端子がない場合は、一般的なUSBアダプタ(別売)を使用できます。USBアダプタは150 mA (0.75 W) 以上のものをご利用ください。



※ 付属品は商品の仕様変更などに伴い変更になる場合やイラストと異なる場合がございます。

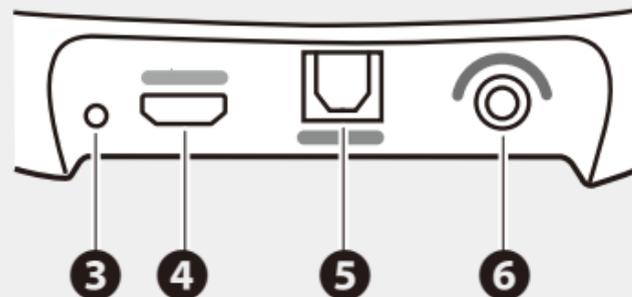
各部の名称

【底面】



- ① リセットボタン
- ② 片耳／両耳装用
設定スイッチ

【背面】



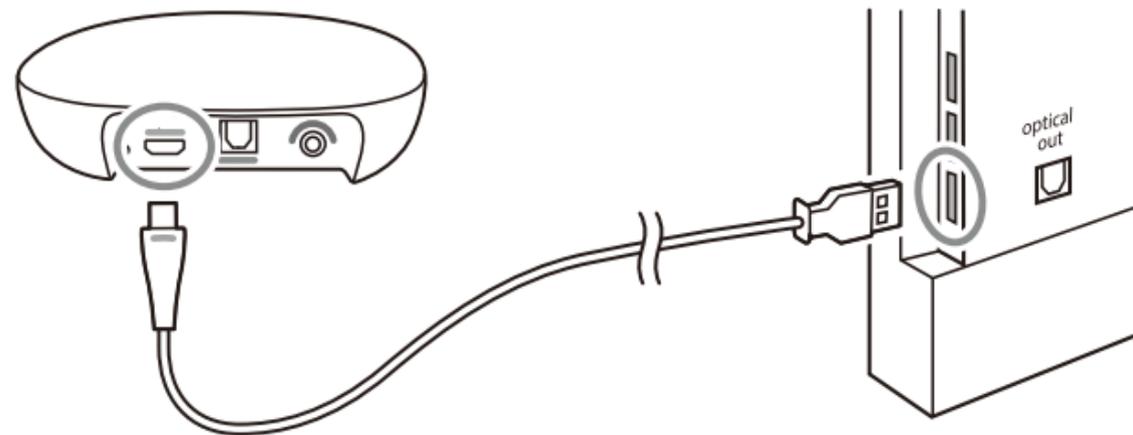
- ③ LED
- ④ micro USB端子
- ⑤ TOSLINK光端子
- ⑥ アナログ端子

ご使用前に

■ 設置のしかた

A TVサウンドに電源を供給する

- ① Micro USBケーブル（緑色）をTVサウンド背面の端子（緑色）に接続します。
- ② ケーブルのもう一方の端をテレビ背面にあるUSB端子に接続します。
※ テレビにUSB端子がない場合は、一般的なUSBアダプタ（別売）を使用できます。USBアダプタは150mA (0.75W) 以上のものをご利用ください。
- ③ テレビの電源を入れます。



- TVサウンド本体は、引き出し等に入れしないでください。遮閉されると、安定してテレビの音が聞こえないことがあります。
- TVサウンド本体に電源スイッチはありません。電源は入ったままになります。
- TVサウンドの通信範囲は、見通し15m程度です。お使いの環境や通信状況によっては異なる場合があります。

B TVサウンド本体とテレビまたはオーディオ機器とを接続します。
付属のケーブルを使用してください。

- ① 光ケーブル（青色）両端の保護キャップを外してください。
- ② TVサウンドの光ケーブル端子の“IN”とテレビ背面の「デジタル音声出力(光)」をカチッというところまで差し込んで接続します。
これで地デシ、BS、CSの音声（ステレオ2h）がテレビからTVサウンドに送られるようになります。

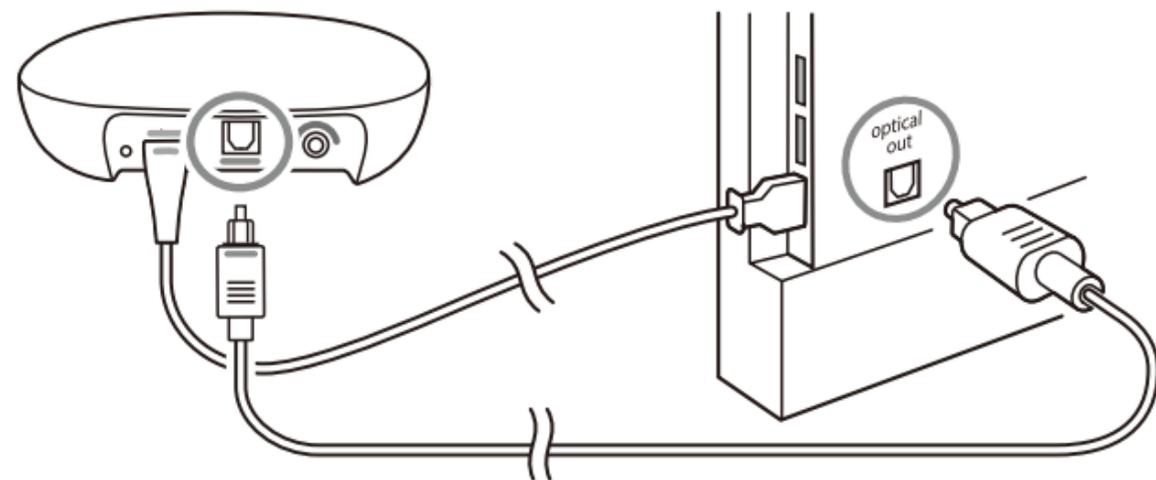
【テレビ背面】



テレビによって、名称が異なる場合があります。

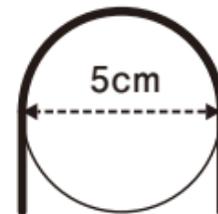


似た四角い端子がありますが、これでは
ありません。(LAN、電話回線など)



⚠ 注意

- 光ケーブルは直径5cm以下に曲げないでください。
中の光ファイバーが折れる場合があります。



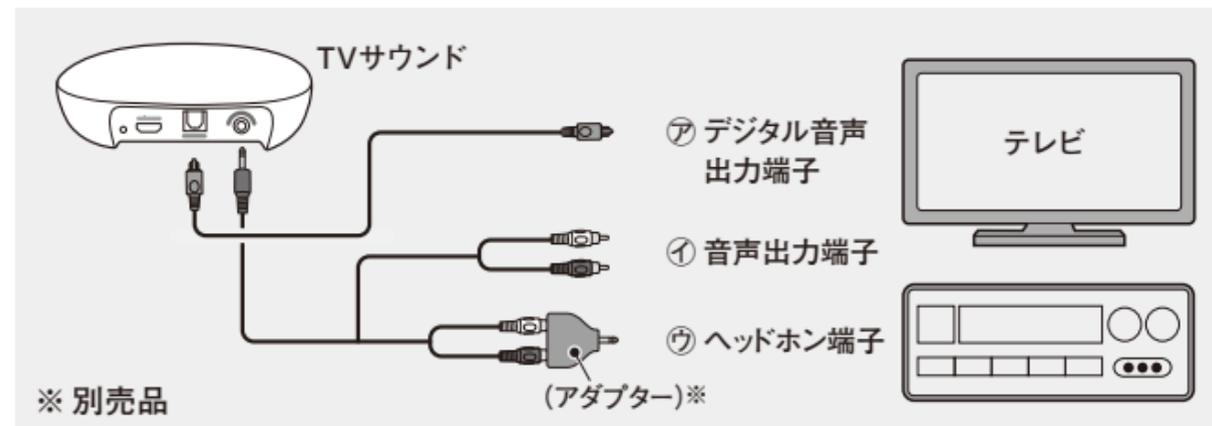
- ③ テレビ本体の「設定」から、テレビの出力形式フォーマットを、PCMもしくはドルビーデジタルに設定します。

※ これ以外の設定では、作動しません。

- 光ケーブルの端を調べると、光ケーブルに信号が入っているかどうか確認できます。赤い光が見えれば信号があります。

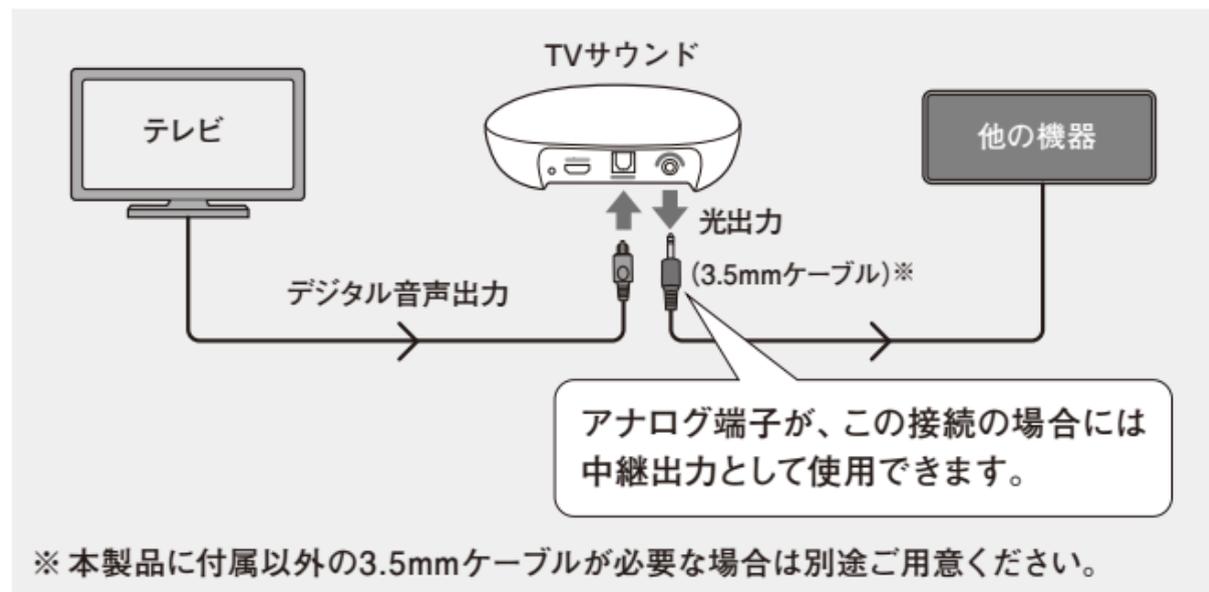
※ Dolbyおよび二重のD記号は、Dolby Laboratoriesの登録商標です。

- ④ テレビにデジタル音声出力端子が無い場合は、右図の①もしくは②の方法でアナログオーディオケーブルを接続します。②の場合、テレビによってはテレビのスピーカーとは別の音量で音声が出せます。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。



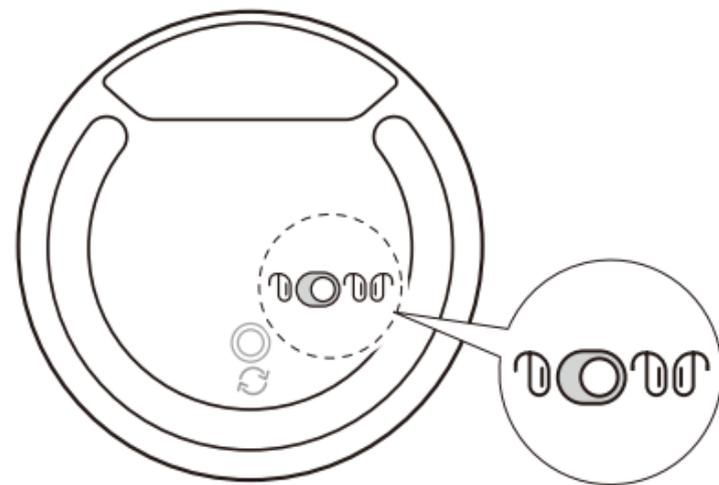
- TVサウンドをテレビに接続するには、光ケーブルまたはアナログケーブルのいずれかを使用します。両方を使用する必要はありません。
- 光ケーブルとアナログオーディオケーブルの両方を接続している場合、光ケーブルに信号があると、TVサウンドは光接続からのソースを選択します。光ケーブルに信号がない場合、TVサウンドはアナログ接続を選択します。

- ⑤ もし、すでにテレビのデジタル音声出力端子に光ケーブルで何らかの機器（サウンドバーなど）をつないでいる場合、以下の方法で TV サウンドをその間にはさみます。



■ 片耳／両耳 装用設定スイッチ

お使いの補聴器の片耳装用、両耳装用に合わせて設定します。
両耳装用の場合にステレオサウンドで聴くことができます。



片耳装用

両耳装用

■ TVサウンドと補聴器のペアリング

テレビから初めて音声をストリーミングする前に、TVサウンドと補聴器をペアリング(組み合わせ)する必要があります。以下の手順に従ってください。

① 補聴器とペアリングされたスマートフォンがあれば、Bluetooth機能をオフ(無効)にしてください。➡ 26ページ **接続のヒント①** 参照

② テレビの電源を入れてTVサウンドに電気を供給します。

※ テレビにUSB端子がない場合は、一般的なUSBアダプタ(別売)を使って電気を供給します。

③ 補聴器を以下の方法でリセットします。両耳装用の場合は2台とも。

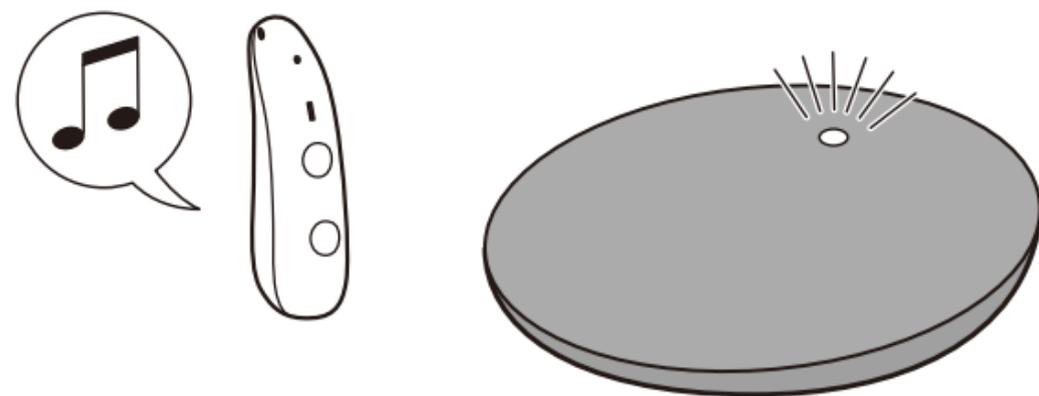
【充電タイプの補聴器】補聴器を充電器に3秒間以上入れてから取り出します。

【空気電池タイプの補聴器】補聴器の電池室を3秒間以上開けてから閉めます。

④ 補聴器をTVサウンドのペアリング範囲内に置いてください(0~20cm)。両耳装用の場合は2台とも。

⑤ TVサウンドが補聴器を見つけ出すと、TVサウンドのLEDは青色に**点滅**します。

⑥ TVサウンドと補聴器のペアリングが正常に完了すると、TVサウンド背面のLEDが青色に**点灯**し、補聴器から短い確認音が出ます。



※ 補聴器の出力音ですので、お耳に着けていないと聞こえないぐらいの小さな音です。

※ 補聴器がペアリングモードになるのは、補聴器をリセットしてから 3 分以内です。
ペアリングが間に合わなかった場合、手順②からやり直してください。

※ TV サウンドは、複数のユーザーの補聴器とペアリングできます。その場合、上記の
ペアリング手順を複数回繰り返してください。

上記の手順でペアリングがうまくいかない場合、TVサウンド本体の
リセットをお試しください。➡ 次ページ **接続のヒント②** 参照

接続のヒント 1

近くにあるスマートフォンと補聴器をペアリングしている場合は、補聴器
をTVサウンドとペアリングする前に、スマートフォンのBluetooth機能を
オフ(無効)にしてください。

接続のヒント 2

TVサウンド本体のリセット方法

下記の方法でTVサウンド本体をリセットできます。

接続がうまくいかない/不安定である、といった問題が生じた
場合にいつでもリセットをお試しいただけます。

なお、リセットすると補聴器とのペアリングもリセットされ解除
されるため、再ペアリングが必要です。

【手順】

- ① TVサウンドに電気が供給されている状態でTVサウンド底面の
リセットボタンを5秒間押します。TVサウンドのLEDが消灯します。
- ② ボタンを放します。TVサウンドはリセットされます。

■ ペアリングを解除する

TVサウンドからすべてのペアリングを解除するには、以下の手順に従ってください。

本体のリセット

- ① TVサウンドに電気が供給されている状態でTVサウンド底面のリセットボタンを5秒間押します。TVサウンドのLEDが消灯します。
- ② ボタンを放します。TVサウンドのすべてのペアリングは解除されリセットされます。

毎日の操作 (テレビの音声を聞くとき)

■ 補聴器アプリでTVサウンドを使用する

補聴器とTVサウンドがペアリングされると、補聴器アプリを使っての操作もできるようになります。テレビの視聴を開始するには、以下の手順に従ってください。

- ① 補聴器とスマートフォンがペアリングされていることを確認します。
- ② 補聴器アプリを開きます。
※ アプリのダウンロード・インストール方法については補聴器カタログやアプリガイドを参照ください。
- ③ 画面下部にある【ストリーミング】タブを選択し、再生ボタンを押します。再生(テレビ音声の聴取)を停止するには、一時停止または停止ボタンを押します。

※ 補聴器の調整者によってストリーミング用プログラム(例:P2 テレビ)が補聴器に設定されている場合は、プログラム選択ボタンから、そのストリーミング用プログラムを呼び出すこともできます。

テレビからの再生を停止するには、別のプログラムを選択します。

(例:P1 標準)

■ 補聴器アプリなしでTVサウンドを使用する

※ 補聴器本体の切替スイッチやリモコンを使用。

補聴器の調整者によってストリーミング用プログラム(例:P2 テレビ)が補聴器に設定されていれば、以下の手順に従ってください。

- ① 補聴器とTVサウンドのペアリングを完了します。
- ② 補聴器本体の切替スイッチ(調整時にプログラム用に設定済み)または補聴器のリモコンを使用して、ストリーミング用プログラムを選択します。

■ テレビの音量を調節する

補聴器とテレビの音量は、補聴器アプリの音量とストリーミング音量のスライダーを使用して調節します。アプリを使用しない場合は、補聴器本体の切替スイッチ(調整時に音量用に設定済み)または補聴器リモコンの音量ボタンでテレビの音量を調節できます。

また、補聴器販売店では、お客様がお使いになる環境や好みに応じてストリーミングの基本音量や周囲の音のバランスを調整することができます。詳しくは補聴器の調整者までご相談ください。

■ TVサウンドを使用しながらスマートフォンで通話する

ダイレクトストリーミングに対応したスマートフォンをお持ちの場合は、通常の電話と同じようにかかってきた電話に出られます。電話の音声は補聴器にストリーミングされない場合は、アプリで別のリスニングプログラムに変更してみてください。

故障かな?と思ったら

■ 音が出ない場合は次の手順で調べましょう

1. テレビのスピーカーから音が出ていますか。テレビの取扱説明書をご覧ください、まずテレビのスピーカーから音が出るようにします。
2. 次にテレビ～TVサウンドをつなぐケーブルがしっかり接続されているか、抜けかかっているかご確認ください。
3. テレビ本体とTVサウンドは電源が入ってLEDが点灯していますか。
4. TVサウンドはステレオ2chのリニアPCMかドルビーデジタル形式のみを受け付けます。それ以外の形式でデジタル音声が入力された場合は出力ができませんので次をお確かめください。

A) テレビ放送が聞こえない場合 (地デジ、BS、CS)

これはステレオサラウンド放送をサラウンドオーディオシステムで聞いている場合などに起こります。テレビの設定でデジタル音声出力をPCMに変更してください。

【例】： **メニュー** → **デジタル設定** → **PCM**

※ テレビによって名称や手順は異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

B) テレビへ外部入力しているソースの音が聞こえない場合 (ブルーレイディスクプレーヤー、ゲーム機など)

これはサラウンドオーディオシステムで5.1chや7.1chのサラウンド再生をしている場合などに起こります。プレーヤーの設定でデジタル音声出力をPCMに変更してください。

【例】： **メニュー** → **設定** → **デジタル音声設定** → **PCM**

※ 外部機器によって名称や手順は異なります。詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。

※注1 テレビによってはデジタル音声出力ができないソースがあります。その場合は光ケーブルを使わずにP21の㊶か㊷の方法で、つないでください。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

【例】：コピーコントロール(録音制限)してあるデジタルソース(コピーコントロールDVDをHDMI入力している場合やコピーガードがかかったテレビ番組)、ビデオ端子入力、D端子入力、PC入力など。

※注2 テレビのデジタル音声出力にすでにオーディオ機器等がつないであって、光ケーブルがつかない場合は、テレビとオーディオ機器の間に、TVサウンドをつないでください。

※詳しくはP22をご覧ください。

LED点灯表示早見表

LEDの色の切替にかかる時間はモードによって数秒から30秒ほどかかります。

LED	意味
緑色で点灯	TVサウンドはオンになっており、ペアリングされ、ストリーミングされています。
緑色で点滅	TVサウンドはオンになっていますが、ストリーミングはされていません。
青色で点灯	補聴器の片方または両方がTVサウンドと正常にペアリングされました。
青色で点滅 (速い)	TVサウンドが初めて電源を入れたばかりか、またはTVサウンドがリセットされました。
青色で点滅 (ゆっくり)	TVサウンドがペアリングする補聴器を検索しているか、ペアリングを確立しようとしています。

LED	意味
オレンジ色で 点滅	リセットボタンが短く押され、ストリーミングが30秒間停止しています。ストリーミングを再開するには、リセットボタンをもう一度押します。または、30秒間待つと自動的にストリーミングが再開します。
赤色で点灯	TVサウンドが不明なソース形式を受信しています。
赤色で点滅 (速い)	TVサウンドでエラーが発生しました。
赤色で点滅 (ゆっくり)	TVサウンドが過熱しています。TVサウンドを冷ましてから使用してください。

主な仕様

■ サイズ

寸法	100 × 100 × 23 mm
重量	108 g

■ 動作環境

温度	0～45℃
湿度	15～93%
気圧	700～1060 hPa

■ 保管条件

温度	10～40℃
湿度	10～80%

■ 輸送条件

温度	-20～60℃
湿度	5～90%

■ 電気特性

入力電圧	直流 5 V
入力電流	500 mA

■ 補聴器への伝送データ

音声帯域	LE Audio (12 kHz) / OBLE (10 kHz)
音声遅延	アナログ: 30 ms デジタル: 30 ms
無線周波数帯	2.4 GHz (ISMバンド)
最大輻射電力	EIRP 12.14 dBm
最大伝送距離	15 m ※条件によって変わります
電力消費	ストリーミング時: 0.75 W (150 mA) 待機状態: 0.25 W (50 mA)

アフターサービスについて

● 保証書 (50ページ)

保証書には必ず「販売店名、お買上日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

ご転居の場合は事前にお買上の販売店にご相談ください。

保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

● 保証期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有償修理になります。

● 保証期間経過後の修理について

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有償で修理いたします。

● 部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。

(部品の供給状況により、短くなる場合がございます。)

● その他のお問合せは……

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問い合わせください。

販売店の方へ

- 本商品にUSBアダプタは付属していません。
 - 多くの液晶テレビは背面にUSB端子があります。
 - USB端子がない場合は、一般的なUSBアダプタ(別売)をご使用ください。
- Connexxで調整中は、TVサウンドでテレビの音を聞くことはできません。TVサウンドより、Connexxの接続が優先されるためです。
- 調整の途中でTVサウンドでテレビの音を聞くには
 - ① 補聴器にテレビプログラムを作る(例:P2に作ります)。
 - ② テレビを聞くにはConnexxで補聴器を切断し、補聴器をリセット(補聴器の取扱説明書に従い電源を切って、入れなおしてください。)してTVサウンドの近くに置きます。インジケータ2つが青色に点灯すれば、ペアリング完了です。(約5秒)

- ③ 補聴器のロッカースイッチまたはプログラムボタンでP2にします。数秒でテレビの音声が聞こえます。もし片耳しか聞こえなかったら、②のリセットからやり直します。
 - ④ 再度Connexxで調整するには、補聴器を再度読み取ります。ノアリンクワイヤレスなら補聴器をリセットして読み取ります。30cm以内に近づけなくても構いません。
- ファーストフィットすると、テレビプログラムが消えるのでテレビが聞こえなくなります。再度テレビプログラムを作ってください。
 - ファーストフィットしても再ペアリングは不要です。ファーストフィットしても補聴器内にTVサウンドとのペアリング情報が残っていますので、お客様はご自宅で再ペアリングする必要はありません。(お店のTVサウンドとペアリングしてしまった場合は、お客様のTVサウンドと再ペアリングが必要になります。)

保証規定

1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上の販売店に修理をご依頼ください。
2. 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご準備のうえ、お買上の販売店にご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) 水没、落下等、お客様の過失による故障、および損傷。
 - (ハ) 犬やその他の動物が噛んだことによる、故障および損傷。
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - (ホ) 保証書の提示がない場合。
 - (ヘ) 保証書にお買上日、製造番号、お客様名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えた場合。

- (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する(電源の異常電圧等による)場合。
- (チ) 付属部品(ケーブルなど)。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上の販売店または弊社にお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証書

品名	TVサウンド
製造番号	
お買上日	年 月 日
保証期間	お買上日より1年間
保証対象	TVサウンド
お客様名	様

販売店	店名・住所
	店舗様控えが必要な際はお手数ですが、コピーをお願いいたします。